



名画にふれ 信玄公ゆかりの地へ

今回のツアーの目玉である山梨県立美術館は、一九七八年の開館以来「ミレーの美術館」として親しまれています。開館四〇周年の今年、七十点目のミレー作品「角笛を吹く牛飼ひ」が新たにコレクションに加わりました。この作品は、本館での公開が約百年ぶりの一般公開となります。是非この機会にご鑑賞ください！

甲斐善光寺



武田信玄が川中島合戦の折、信濃善光寺の焼失を恐れ本尊阿弥陀如来を奉遷した寺です。二匹の鳴き龍は日本一の規模を誇り、お戒壇巡りも希望者は楽しめます。

ハーブ園「旅日記」

胡蝶蘭、シクラメン、ポインセチアがお出迎え、女性に人気のコスメも勢揃い、お土産が楽しみです。



ジャン＝フランソワ・ミレー 《落ち穂拾い、夏》1853年
山梨県立美術館蔵

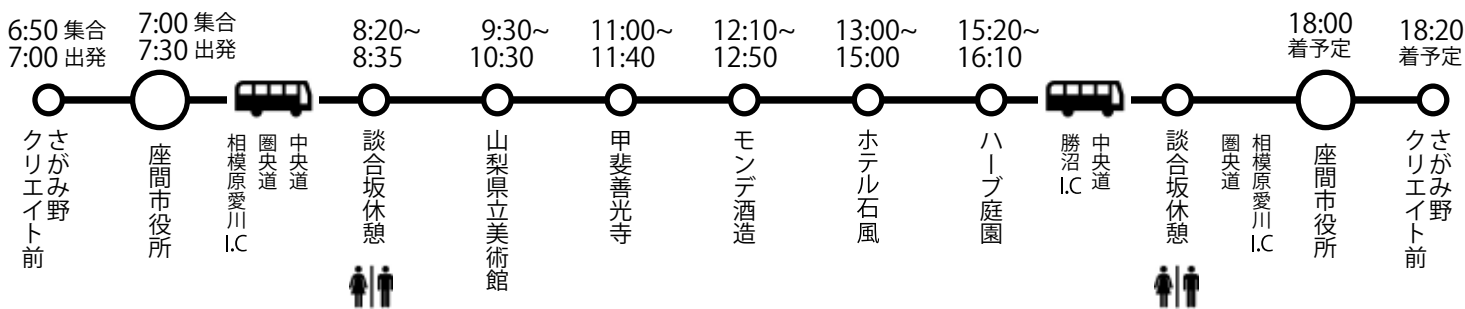


ホテル石風 昼食は豪華シャンデリアの下、ゆったりとした椅子席でワイン豚の鍋料理、揚げたてのテンプラに舌鼓。抽選会や余興で宴会も盛大に！

モンデ酒造

葡萄とワインの里 山梨。さまざまなワインやリキュール等の製造過程を見学します。ワインの試飲とお買物に期待しましょう。

行 程 表



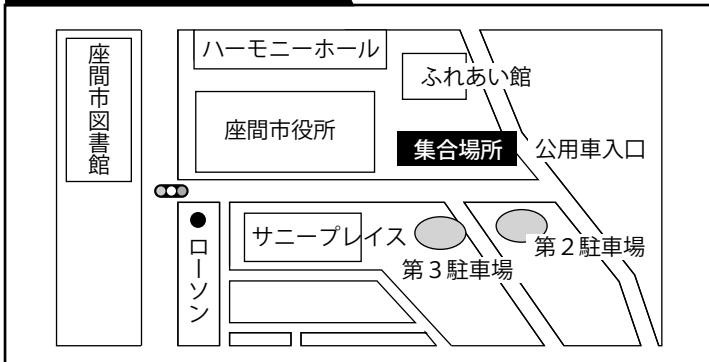
実施日 平成31年3月19日(火)

参加費：11,000円（80名募集）

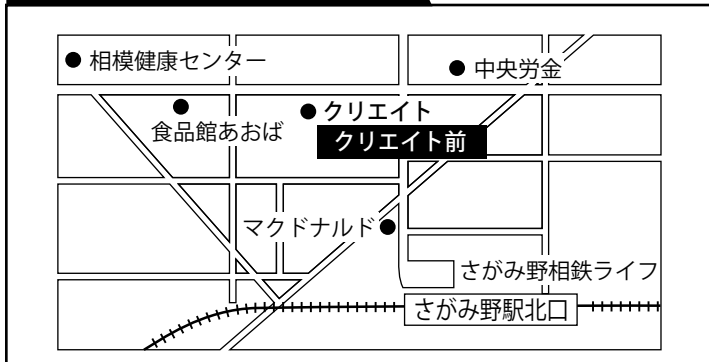
集合場所：① 座間市役所公用車入口（7：00 時間厳守）

② さがみ野クリエイト前（6：50 時間厳守）自由選択

市役所集合場所マップ



さがみ野クリエイト前マップ



平成30年度「あすなろ大学」研修・親睦 日帰り旅行記

研修・親睦ツアー委員会委員長 斎藤東三

旅行日時 平成31年3月19日（火） 参加者81名

旅行場所 山梨県「県立美術館」「甲斐善光寺」石和温泉（ホテル石風）モンデ酒造、ハーブ園

“もう一度山梨！„名画にふれ信玄公ゆかりの地へ いよいよ出発！！

朝7時、さがみ野集合グループ22名が合流、7時30分参加者全員（81名）が揃い、3年生幹事が1年間の準備の成果を見せるべく大型バス2台に分乗、市役所前を出発。

相模原愛川インター、圏央道を経由、中央道談合坂休憩まで、朝の混雑が有り、50分ほど掛かりましたが、その間、各バスの責任者（1号車山口さん、2号車山田さん）から一日の行程と注意点の説明が有りました。（談合坂ICトイレ休憩）

談合坂ICを出発、皆さんに飲物が配られ、和気あいあいの中、山梨に関する“クイズ„の予選が始まり、本戦出場（昼食の大宴会場）をかけて、山口さん、山本さんの進行で、各バス5名、計10名選ばれました。

いよいよ、山梨県立美術館到着です。各バスでは、美術館の見どころを、豆知識の資料で、みなさんに、名ガイド（広井さん、丸田さん）が披露しました。



ミレーの美術館としての山梨県立美術館を見学

美術館前で、“あすなろ大学研修親睦旅行一団„の横断幕を掲げ集合写真を撮影後65歳以上は無料で入館。今回旅行の目玉、美術館として70点目のミレー作品「角笛を吹く牛飼い」を8,900万円で購入、コレクションに加えました。一般公開は、100年ぶりの事です。文化性と教養の有る、あすなろ生は、さすがです「ミレーの部屋」で作品を熱心に見入っていました。

絵画の鑑賞終え、次の目的地は、甲斐の善光寺です。またまた、名ガイドの2人登場です。各バスの中で善光寺の豆知識を披露しながら約30分で、善光寺に到着、1号車「本殿」（日本一の鳴き龍、戒壇巡り）2号車「宝物殿」（文化財に指定されている源頼朝）に分かれ見学。



甲斐の善光寺の見学

長野善光寺の焼失を恐れ、本尊阿弥陀如来を奉還した寺です。長野善光寺と同様、極楽浄土に行ける、御戒壇巡りも体験しました。鳴き龍として有名な、本殿の巨大な二頭の龍は見事鳴きましたでしょうか。

○御戒壇巡りでは、暗闇の中、触れると、ご利益の有る“極楽のお鍵前”に触れる事が出来たでしょうか。

○立つ位置、手のたたき方で、日本一の鳴き龍も鳴きません。さあ～みなさんはどうでしたか。

今回の旅行の良かった点は、なんといっても各見学場所までは30分位で移動、又平坦であることが大変喜ばれました。善光寺から30分弱でモンデ酒造に到着、山梨と言えば葡萄の産地、ワインの醸造工程を見学、楽しみにしていたワインを試飲、お土産を購入したあと、なんと隣の「ホテル石風」に到着、中庭園を見学、大宴会場「雄風殿」の豪華さに驚きながら、みなさま着席。

モンデ酒造見学と「ホテル石風」で大懇親会



さあ大宴会場「雄風殿」で、会長の挨拶で、懇親会が始まり、ワイン豚の料理、揚げたての天ぷらに舌鼓。品よくアルコールを頂き、バスの中で予選勝ち抜きの10名によるクイズの決勝で5名が景品を獲得、又、全員参加のビンゴゲームで盛り上がり、10名がリーチで景品獲得、景品の副賞に、大相撲の武蔵川部屋にご縁があります大橋様より、元横綱武蔵丸の、貴重な名入れの“お箸”を、又、依田様より、ストラップの提供を頂き、景品に華を添えました。

何と、今回の景品は“夢”でした。夢＝宝くじです。又、景品の取れなかった方々全員にも夢を持って頂こうと、立派な袋に入った宝くじ1枚のお土産が有りました。

旅行最終の行程は、女性に人気のお土産が有り、又すばらしい胡蝶蘭が出迎えてくれました。



ハーブ庭園旅日記見学

花の好きな方、お土産の購入が楽しみな方、それぞれに、時間の配分を上手に使い、満足そうな顔が、あちこちで見られました。ここでの名物、ソフトクリームも食べ、帰路のバスへ（16：10出発）座間へ みなさま大変お疲れ様でした。